

『UNISONet』を活用した送電設備の監視に係わる実証試験概要

1. 目的

- ① 送電設備の監視における『UNISONet』の活用検証
- ② 『UNISONet』の導入可否の検討

2. 実証試験期間

2020年3月31日(火)まで

3. 実証試験内容

東北電力の所有する福島県内の鉄塔にマルチホップ無線『UNISONet』の通信端末計 13機を設置し、以下の観点から、送電設備監視における『UNISONet』の有用性を検証します。

- 通信電波の届きにくい山間部を含む地域での『UNISONet』のデータ送受信状況の確認
- 送電鉄塔に実際に設置した通信端末の耐久性の確認
- 『UNISONet』を用いた送電設備保守業務の東北・新潟エリア全体への導入可否

4. 実証試験イメージ

山間部の鉄塔に設置した『UNISONet』の通信端末間をマルチホップ通信でネットワーク化し、データ送受信の状況を確認します。

